

## 井上雅人さん 機械工学科 1977 年卒業



### ◆ 経 歴

- 1977年3月 高校教諭二級普通免許状 教科・工業取得
- 1977年3月 武蔵工業大学機械工学科卒業
- 1977年4月 富士機械(株)入社 設計課配属
- 1982年11月 富士重工群馬製作所技能五輪・機械製図部門優勝
- 1993年7月 品質管理課移籍
- 2000年10月 スバルインプレッサSTi シリーズ用高剛性6速マニュアルトランスミッション品質管理の実務担当
- 2008年1月 子会社の西野機械工業(株)に出向
- 2011年12月 西野機械工業(株)を退社
- 2012年1月 富士工業所(派遣会社)社員、請負派遣職場の品質管理を担当
- 2014年4月 (株)浦和製作所で品質管理を担当
- 2018年3月 (株)浦和製作所を退社
- 2018年4月 長野県立上田千曲高校定時制機械科常勤講師任用
- 2018年8月 第51回全国高等学校定時制通信制ソフトテニス大会徒引率(千葉白子)
- 2021年8月 第56回自転車競技大会 1km タイムトライアル生徒引率(静岡競輪場)
- 2022年3月 上田千曲高校退職
- 2023年4月 群馬県立渋川工業高校定時制工業技術科臨時職員任用(1年生・工業技術基礎を担当)
- 2024年4月 任用継続(1年生・機械製図を担当)

### ◆ 本人コメント

1970年代後半、オイルショック(原油価格の高騰)による不況により、基幹産業の多くが新卒採用の中止、抑制、内定取り消しや自宅待機などが起こり、大きな社会問題になった。1976年秋、就職試験を控えて5月に付属高校での教育実習を経験し、群馬での工業高校の教員を目指すも採用がなく、大手企業の採用の中止で富士重工(株)の子会社で前橋市の富士機械(株)への入社を選択しました。

以来、設計課では「レオーネ」、「レガシイ系」のステアリング部品を担当し、品質管理課では6速マニュアルトランスミッションを担当し、新設計の歯車管理について取り組んだ。そして、子会社への出向、退職(2011年12月)を経て長野県教育委員会に教員臨時職員の申し込みをしました。

自動車用部品の組立職場の品質管理や、部品加工の検査をしながら教員を目指し2016年～2017年 ポリテクセンター群馬にて短期職業訓練の講座を受講しました。長野県教委からオファーがあり、2018年4月に65歳で上田千曲高校定時制機械科常勤講師となり42年振りに教壇に立ちました。

座学系：情報技術、機械工作、電気基礎を担当

実習系：機械製図、機械実習、課題研究を担当

2018年8月 部活動：ソフトテニス全国大会引率(千葉県白子町テニスコート)

2020年4月～6月コロナ感染防止対策で休校、夏休み短縮、その後も課外活動中止。

2022年8月11日 部活動：自転車競技全国大会引率(静岡県静岡市静岡競輪場)

2022年3月 退職(生徒と共に学び、生徒の成長を体験した4年間でした。)

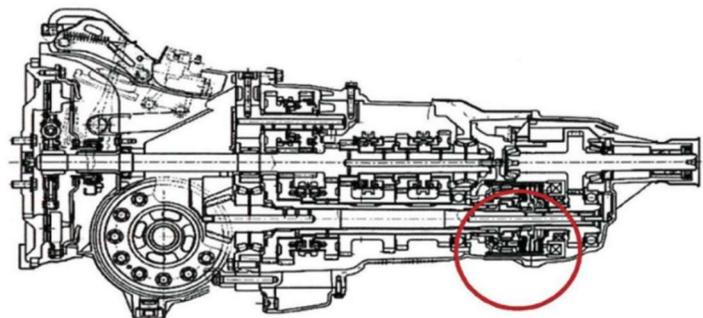
2022年6月～12月 ポリテクセンター群馬 NC 技術科入所、修了、教壇を目指す。

2023年4月 群馬県立渋川工業高校定時制工業技術科非常勤講師任用

(1年生 工業技術基礎・機械実習担当)

2024年4月 任用継続(1年生 機械製図担当)

◆ 写真・他



現役時代、主に品質管理したトランスミッション



左記トランスミッションを載せたスバル WRX Sti



富士重工技能五輪優勝メダル  
(1982年11月)



2018年4月～2022年3月に勤務した  
長野県立上田千曲高等学校正門



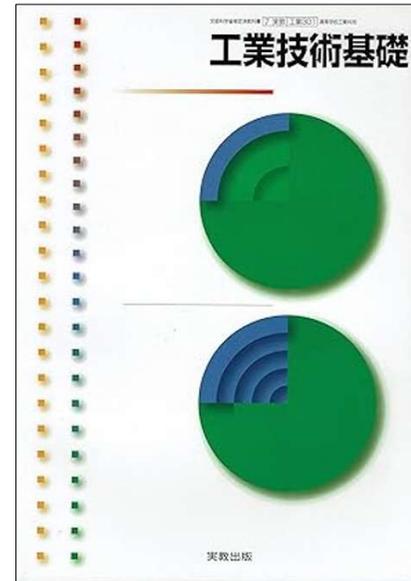
第51回全国高等学校定時制通信制  
ソフトテニス大会生徒引率(2018年8月)



2023年4月から勤務している  
群馬県立渋川工業高校正門



第 56 回自転車競技大会 1km タイムトライアル  
生徒引率(静岡競輪場 ; 2021 年 8 月)



渋川工業高校 1 年生  
教科書(2023 年度)



同左 1 年生 教科書(2024 年度)